同窓生

湯山 春香さん（Bonnie）
丸山33回生

アメリカ旅行
ミラクルランチにて

こんにちは、Bonnieです。実家が丸山明泉のすぐそばにあり、兄2人も通い、母も10年ほど職員として働いていました。

幼稚園の頃は、お遊戯会の本番前にはしゃぎすぎて、先生に怒られるようなやんちゃな子でした。英語の先生に会う度に「My Bonnie lies~」の歌を歌われ、フレンドの後、一緒に残って遊んでいた幼なじみのCarol（加藤莉絵子さん）とは、双子に間違われていました。

中学校では明泉で1週間職場体験をし、最終日に号泣したほど楽しかったのを覚えています。

中1のアメリカ研修旅行のキャンプで

右から2番目が本人

「もっと英語を話せるようになりたい」と思い、YFUを通してアメリカのインディアナ州に留学しました。帰国後に参加したヨーロッパ研修旅行で、今度は初めて離れたドイツ語に興味を持ち、大学の留学制度でドイツのボン大学に1年間留学をしました。

その後、英語を使う仕事に就きたいと思い、大学時代にパイロットという夢を見つけ、1年前の春、京都・舞鶴の海上保安学校航空課程に入学しました。海上保安庁は、海難救助や領海警備、海上犯罪の取締りなど多様な任務を行っていますが、どの任務にも航空機は不可欠です。東日本大震災の際にも、仙台基地が被災しながらも救助活動を行っていました。

保安学校では、18歳から25歳まで、全国から集まった600人ほどの仲間と寮生活をしながら、刑法をはじめとする勉学はもちろん、遠泳や乗船実習なども行います。昨年の夏には、海外研修にも参加し、サンフランシスコのコーストガードを訪問しました。

保安学校を今年3月に卒業し、4月からは仙台空港内の施設でヘリコプターパイロットになるための研修が始まりました。

航空業務において、また海外協力等も必要になる海上保安業務において、英語は不可欠です。明泉なしで今の自分はないと言っても過言ではありません。一流のパイロットになるまで、まだまだ試練はたくさんありますが、まずは生まれ育った仙台の空で、パイロットになるべく鍛錬していきたいと思います。

湯山 さんが 来園 しました！

湯山さんは7月にハイスクールの生徒に向け、園での思い出や留学の経験、海上保安庁でのお仕事について講演をしてくださいました。生徒達は熱心に耳を傾け、自分の夢を持つことやその夢に向かって歩む努力の大切さを再認識していました。

留学なら海外プログラム部へ！

明泉に通う子供達は、日々努力を重ねて英語力を身につけていますが、日本では残念ながら、あまり英語を使う機会がありません。英語圏の国に行って実際に英語で生活することによって、今まで習ってきた英語に花が咲き、自分の英語に自信がつくようになります。その意味で留学は、語学面でも大きなターニングポイントとしてたくましく成長できるという面でも、素晴らしいチャンスを与えるものです。

明泉では、できるだけ多くの子供達に留学の機会を与えたいと考え、留学担当の専門部署を設置して留学プログラムの種類を増やし、3年前からは「A Way We Learn」で英学金制度も充実させてまいりました。今後は、短期でも長期でも、もっと多くの皆さんにチャレンジしてもらいたいと願っています。

留学について聞きたい質問があれば、気軽に丸山のピーター先生や佐野先生、高森のエミリー先生にお知らせください。

明泉SMG留学プログラム

明泉のSMG留学プログラムは、アメリカやカナダで自分の勉強したい科目ややりたいスポーツ、住みたい町など、自分の夢に合わせて選べられるオーダーメード留学プログラムです。

今年度も、菅原桃子（Angie 丸山42回生）さんがSMG留学に挑戦します。プリミアスクールを卒業し、英語力や国際文化理解もしっかり身についているため、現地でも優秀な生徒が通う高校への留学が実現し、この8月に旅立ちます。

自分の夢を持っている生徒がその目標に向けて邁進できるよう、海外プログラム部が企画・サポートしてまいります。

菅原さん

SMGでラグビー留学を経験した

澤田 怜音 君（Isaiah）
丸山 40 回生

2017年の秋、ナタン先生からカナダ留学のお話をいただきました。自分の中では中1のアメリカ研修旅行以降、また海外に行きたい、そして本場の英語に直に触れたいという思いがあったので、留学を決意するまで時間はいりませんでした。

ホストファミリーはとても温かく僕を迎えてくれて、未だに連絡をとるほど仲良く、本当の家族のようになれました。そして、僕がカナダに留学したもう一つの目的は、日本でも部活動でやっていたラグビーをすることでした。日本人よりはるかに体の大きい仲間達の中でプレイするラグビーはとても新鮮でしたが、その反面、チームスポーツなのに思っていることが伝えられないという壁もありました。そんな歯痒い思いをしながらも、伝えようとする意志を捨てなかったことでチームにも溶け込むことができ、さらには海外で上位に入賞することができました。

長い人生におけるこのたった1年が、これからの人生を何倍にも豊かにするものとなりました。

Bible verse

わたしは、あなたのそむきの罪を雲のように、あなたの罪をかすみのようにぬぐい去った。
わたしに帰れ。わたしは、あなたを贖ったからだ。

聖書 イザヤ書 44章22節

Series - 17

欲張りについて

旧約聖書（出エジプト記 20章）には、神様がモーセを通してイスラエルの人々に与えた「モーセの十戒」と呼ばれている戒めがあり、10番目の戒めに「欲張るな」とあります。

あなたの隣人の家を欲しがってはならない。すなわち隣人の妻、あるいは、その男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを、欲しがってはならない。 <出エジプト記 20:17>

つまり、「欲張り」は人殺し、姦淫、偶像礼拝、嘘、盗み同様に罪であると記しています。新約聖書の中でも、イエス様は、欲張りや、金銭を愛することの危険性について、多く語りました。その一つを紹介します。

「どんな貪欲にも注意して、よく警戒しなさい。なぜなら、いくら豊かな人でも、その人のいのちは財産にあるのではないからです。」
<ルカ 12:15>

人間は金銭や物質への欲張りが自然とわきますが、いくら財産が増えても、それは私たちを満足させることはできません。それについても聖書の言葉があります。

金銭を愛する者は金銭に満足しない。富を愛する者は収益に満足しない。
<伝道者の書 5:10>

金銭を愛する生活をしてはいけません。いま持っているもので満足しなさい。
<ヘブル 13:5>

聖書が教える道徳。

園長 ダニエル・ファンガー

また、キリストの弟子たちも、金銭や財産を欲張り、それをいつも追い求めていれば、心を奪われてしまい、いろんな罪を犯してしまう危険があること、最終的には、自分の魂を滅ぼすことになりかねない、と教えています。

金持ちになりたがる人たちは、誘惑とわなと、また人を滅びと破滅に投げ入れる、愚かで、有害な多くの欲とに陥ります。金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。 <1テモテ 6:9-10>

金銭そのものが悪ということではありません。金銭を愛することが悪だと言っています。しっかりと仕事をして、収入を得て、無駄遣いをしないで、蓄えた富を人のため、社会のため、神様の喜びのために用いることは良いことでしょう。

この世で富んでいる人たちに命じなさい。高ぶらないように。また、たよりにならない富に望みを置かないように。むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置くように。また、人の益を計り、良い行いに富み、惜しまず施し、喜んで分け与えるように。また、まことのいのちを得るために、未来に備えて良い基礎を自分自身のために築き上げるように。 <1テモテ 6:17-19>

園に通っている皆さんも、他人の益となることを考え、良い行いに富み、惜しまずに困っている人を助けるようにしましょう。保護者の皆様も、お子様方にこれらについてお話しする機会を持っていただければ幸いです。これは、神様を喜ばせることであり、イエス様が言われた、「天国に宝を蓄える」ことになります。

明泉の動物と遊ぼう！ ～未就園のお子様向けイベント～

去る5月17日、晴天に恵まれ、101人の未就園のお子様と111名の保護者の方をお迎えし、園の動物とのふれあいや馬車乗りを楽しんでいただけるイベントを開催しました。初めて園を訪れた親子も多く、高森キャンパスの自然豊かな環境を体験していただける機会となりました。

10月にも同様のイベントを予定しておりますので、お知り合いに小さいお子様がいらっしゃいましたら、ぜひこの動物イベントのことをお話しください。

＼ 未就園児 イベント 情報はこちらで配信しています ／

宮城明泉学園 LINE@
LINEのQRコード読み取り機能でスキャンしてください。

表紙：年々暑さが増しているように感じる東北・仙台ですが、熱中症に気をつけながら夏の行事を満喫しましょう！

発行日：2019年7月12日　発行：宮城明泉学園　www.meysen.ac.jp

Friends Newsletterは、カンガルークラブからハイスクール、同窓生などに関するニュースをお届けする学園ニュースレターで、明泉サイトでも公開しています。

お父さんボランティア 大活躍！

4月に行った高森4年フレンドクラブファミリーBBQでは、お父さんボランティアの方々がさまざまお手伝いくださり、大変助かりました。4年生だけでなく、他学年、プリミアエレメンタリーからも参加してくださったことに心より感謝申し上げます。

今後も、お父様やお母様のお力を借りたい行事の際はお声がけいたしますので、奮ってご参加ください。

ポニーのOREO!?

丸山キャンパスに新しいポニーがやって来ました！北海道生まれの4歳の女の子です。とてもおとなしい馬ですが、賢いおりこうさんです。他のポニーより少しだけ体が大きいので、リーダーのような振る舞いをすることがあります。

名前はオレオ。どうしてこの名前が付いたのかは、一目見るとすぐわかります。遊びの時間に会いに来てね！

ベガルタ仙台サッカー&チア教室

5月20日と27日、ベガルタ仙台クラブ創立25周年記念「KIZUNA未来プロジェクト サッカーキャラバン」で、コーチやチアリーダーの皆さんが来園してくださり、年長・プリミアK5の子供達にサッカーやチアダンスを教えてくださいました。

両日ともに透き通る青空の下、サッカーを選んだ子供達は、歓声を上げながらボールを追いかけていました。チアダンスを選んだ子供達は、リーダーさんやベガッ太君、ルターナちゃんから振り付けを教わり、先生達に練習の成果を披露しました。

当日の様子はベガルタ仙台のホームページ・ブログでもご紹介いただいています。

ベガルタ仙台ブログ　丸山　鷹巣

衣料支援にご協力ありがとうございました

毎年恒例の衣料支援に今年度もたくさんの衣料をお寄せいただき、ありがとうございました。カンボジア、タイ、そしてNPO法人仙台夜まわりグループを通じて仙台のホームレスの方々に、合計569箱、23,797点の衣料を提供することができました。

また、衣料の仕分け作業にも38名の保護者がボランティアとして参加してくださいました。心より御礼申し上げます。

明泉サイトの社会貢献活動ページにも衣料支援に関する報告を掲載しておりますので、あわせてご覧ください。

SENDAI ARRIVAL

帰国報告会を開催しました

明泉留学支援プロジェクト「A Way We Learn」に賛同してくださった地元企業の方々より支援を受けアメリカ長期留学に旅立った6名が、誰一人途中で断念することなく留学を全うして無事帰国しました。6名は、初めての地で異文化体験を楽しむばかりではなく、持ったスピードで英語力が高まらずに沈んだ日々や、歴史・文化の捉え方の違いに戸惑った日など、さまざまな困難も乗り越え、高い英語力を身につけ大きく成長した姿を見せてくれています。

そして7月3日、支援してくださったことへの感謝の気持ちを改めてお伝えし、留学の報告をするため、29名の方をお招きしての報告会を開催しました。

板屋 海優（アイダホ州）	國永 花音（ミシシッピ州）
小野 亜玲（ルイジアナ州）	土屋 賢信（テキサス州）
鈴木 桜（ヴァージニア州）	山田 明衣（ミズーリ州）

間もなく出発する今年度の留学生4名の健闘を祈ります！

八田先生の子育てセミナー

去る6月29日（土）、午前に子育てセミナー、午後に教職員研修会が開催されました。講師の八田哲夫先生は3年ぶりの明泉となりましたが、前回の講演を覚えていらした方も多かったのでしょう、300人を超える申込者があり、園では駐車場の収容台数を心配するほどでした。

講演の内容は、最新の脳科学の研究成果や、この3年間で海外6カ国での本格的な講演活動、さらに体育指導、心理学、ほめ育、父親としての経験、そして3,920回目となる講演の実績に裏づけられた膨大な情報であり、とてもこの紙面にまとめることはできませんが、ジョークを交えた、あっという間の講演で、子供の自己肯定感を高めること、そして自分のことだけで完成とするのではなく、人を喜ばせることができる人となるように教えることが大切であり、親、特に子供が小さいうちは母親の影響が大きいという内容が心に残りました。楽しいお話を聞きながら、講演に参加された皆様それぞれ深い示唆をいただいたのではないかと思います。

午後も引き続き八田先生には教職員を対象に、声をからしながら3時間全力で講演していただきました。これからの教育活動に活かすことのできる深い学びとなりました。

SUMMER EVENTS

幼稚園 年長キャンプ

フレンドクラブ 1年 キャンプ

プリミア G1・G2 キャンプ

プリミア G3・G4 磐梯キャンプ

フレンドクラブ 4年 磐梯キャンプ

プリミア スクール ブルーデー